

## 取扱説明書

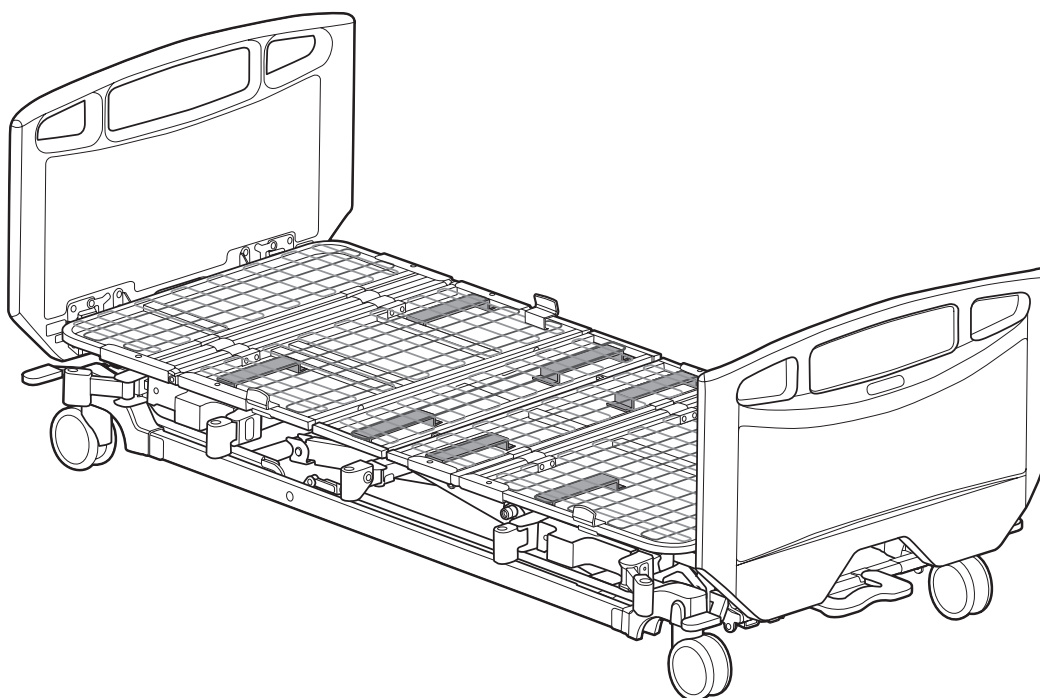
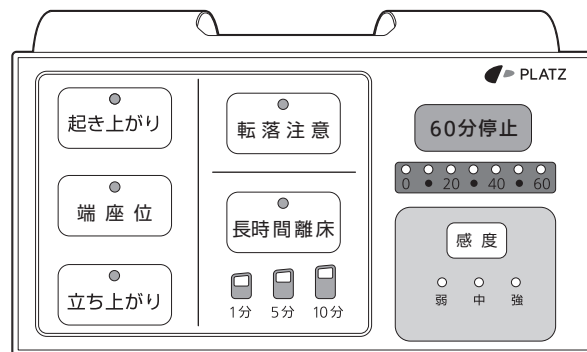
# 離床センサー

## PW10-8GB シリーズ

この度はお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書を取り付け、ご使用前に必ずお読みいただき、正しくご使用ください。

- この取扱説明書は大切に保管してください。
- 商品を他の人に譲渡される場合は、この取扱説明書も一緒にお渡しください。
- ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。



## もくじ

## ページ



● 安全にご使用いただくために	2
● 免責	3
● 商品の特長	4
● ご使用の前に	5
• セット内容の確認	5
• 各部の名称	6
• 接続方法	7
• 機能の説明	8
● 使用方法	11
● メンテナンス方法	13
● 仕様	13
● 故障かな?と思ったら	14


# 安全にご使用いただくために ※必ずお守りください。

この取扱説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、利用者や他の方への危害や財産への被害を未然に防止するために、色々な絵表示をしております。

下記をよくお読みいただき、内容をよく理解してから正しくお使いください。

別紙のベッド本体の取扱説明書の内容をよくご覧いただき、そちらに記載の注意事項も合わせて、安全のため必ずお守りください。

 <b>警告</b>	この表示の欄は、「生命に関わる怪我、または重傷を負う可能性が想定される内容」を記載しています。
 <b>注意</b>	この表示の欄は、「傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容」を記載しています。

 <b>警告</b>	
分解・修理・改造をおこなわないでください。故障や感電の原因になります。	
センサー操作パネルはボタンが外側に向くように、ボード上部に掛けてください。	
センサー操作パネルをボードから外す際はフックを引っ張らずに、真上に持ち上げて外してください。	
誤って利用者が操作する可能性がある場合は操作ロック切り替えスイッチでロックしてください。	
コード類（電源コード、センサー操作パネルのコード、ナースコール接続ケーブル）を傷付けないでください。 コードが破損して、感電、火災の恐れがあります。 傷んだコードは修理（交換）を依頼してください。	
濡れた手でセンサー操作パネルを操作したり、コネクタの抜き差しを行ったり、水やお茶など液体を商品にこぼさないでください。	

## ⚠ 注意

ベッドの移動を行う場合は、ナースコール接続ケーブルと分配機の接続部を外してください。

コードやプラグが破損して、故障の原因となります。

センサー操作パネルやナースコール接続ケーブルを抜き挿しするときは、コードを引っ張らずにプラグを持ってください。

センサー操作パネルを落としたり、引きずったり、強引に引っ張ったりしないでください。

センサー操作パネルのボタンを爪や先の尖ったもので押したり、必要以上に強く押ししたりしないでください。

センサー操作パネルやナースコール接続ケーブル、電源DCコードのプラグは確実に奥まで挿し込んでください。

センサー操作パネルを取り外す際は、必ず電源プラグを抜いておこなってください。

利用者以外の方がベッドに腰掛けたり、重いものを載せたりしないでください。  
正常に検知できない恐れがあります。

モード設定、感度設定は、利用者の状態に合わせて適切におこなってください。

背ボトムの角度が60° 以上の場合、検知に影響がでる場合があります。  
その場合は背ボトムの角度を下げてご使用ください。

マットレスの厚さや仕様によっては検知に影響がでる場合があります。

停電後または電源を入れ直した際は、設定が初期設定に戻りますので、利用者の状態に合わせて再設定してください。

バッテリー（PE08-BA19/PE10-BA19）使用時は離床センサーの動作ができません。  
電力が回復するまでお待ちください。

## 免責

本商品は利用者の離床を把握するための補助機器であり、安全を保障するものではありません。利用者の動作、寝る位置、姿勢、体型、体重や使用される寝具などによって、誤通知・不通知の可能性があります。万一発生した事故による損害について、弊社は一切の責任を負い兼ねますのでご了承ください。

# 商品の特長

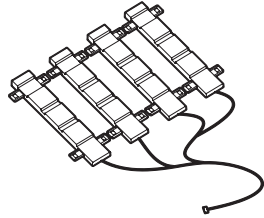
---

- 離床センサー (PW10-8GBシリーズ) はベッドに設置したセンサーにより、利用者の起き上がり、端座位、立ち上がりなどの動作をナースコールに通知します。
- センサー操作パネルは、分かりやすい操作で、通知するタイミングを「起き上がり」、「端座位」、「立ち上がり」から選択できます。
- 「転落注意」モードにより、利用者がベッドの端に寄って1分間静止した状態が続くと、ナースコールへ通知します。
- 「長時間離床」モードで離床後一定時間を経過した場合、ナースコールへ通知します。
- 「60分停止」モードにより、誤報や再設定のし忘れを防ぐことができます。
- 操作ロック切り替えスイッチを『ON』にすることで、意図しない操作を防止します。

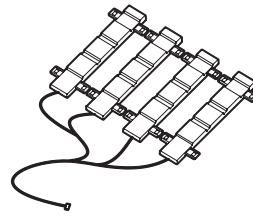
# ご使用前に

## セット内容の確認

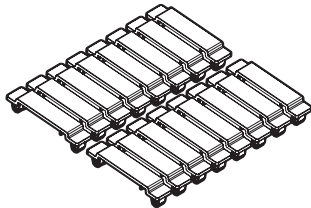
①センサーA : 1個



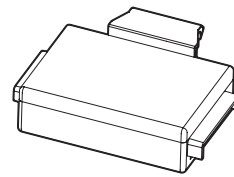
②センサーB : 1個



③センサー取付部品 : 16個



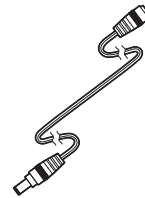
④コントロールボックス : 1個



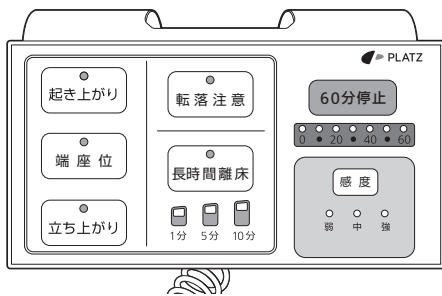
⑤ナースコール接続ケーブル : 1本



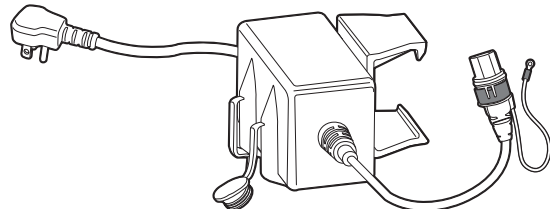
⑥電源DCケーブル : 1本



⑦センサー操作パネル : 1個

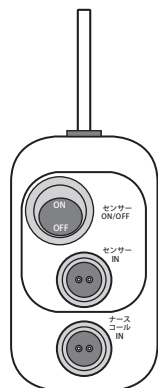


⑧変換アダプター : 1個



※2ピンプラグの場合、アース線はありません

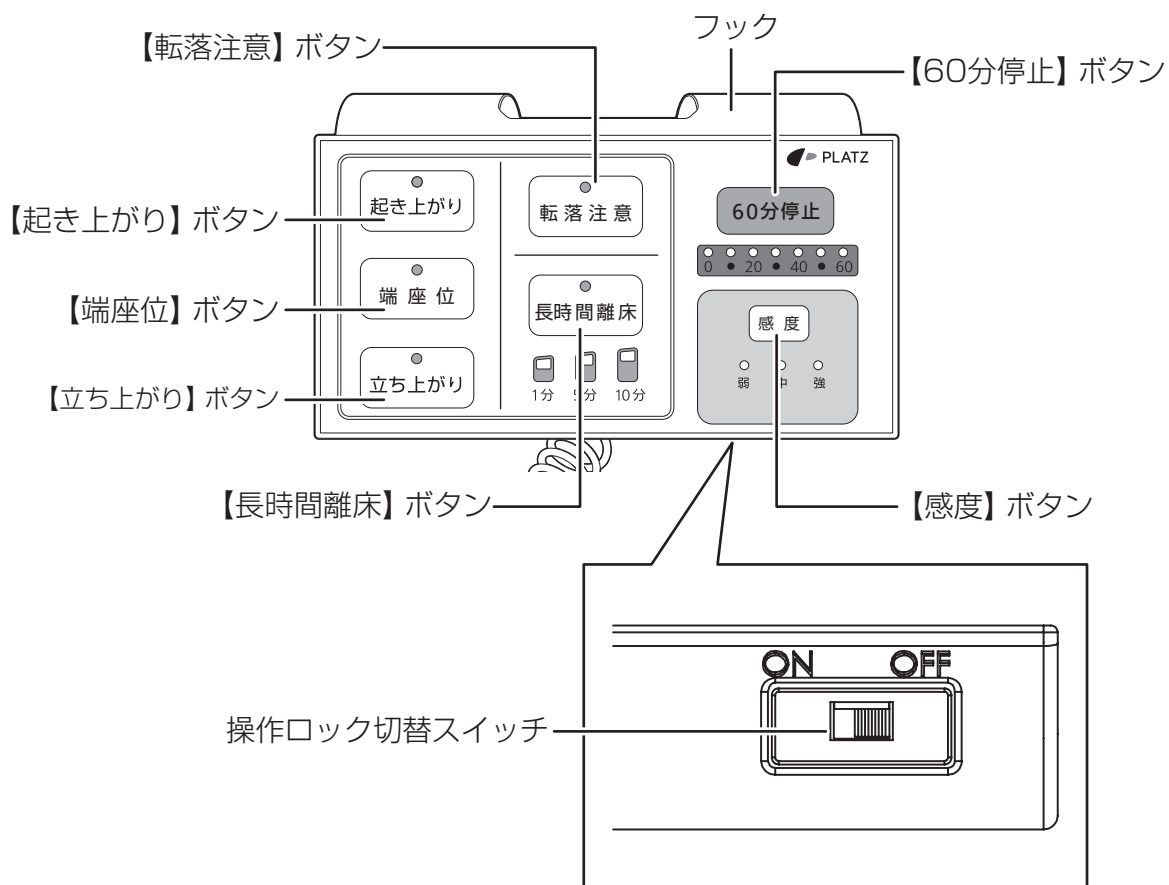
● 分配器 (別売)



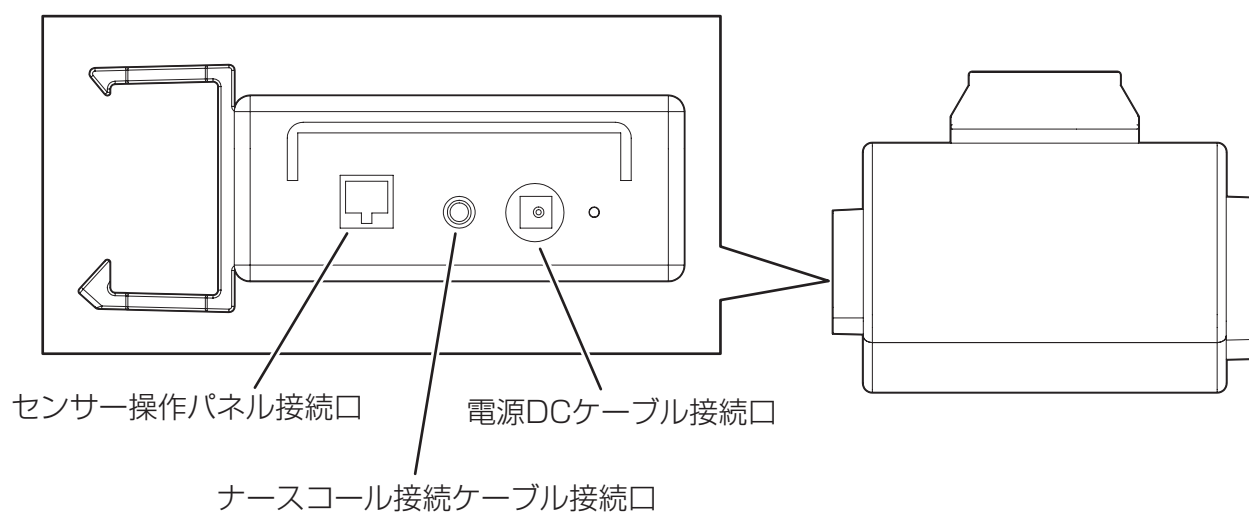
※分配器はお使いのナースコールシステム及びピンのプラグ形状によって仕様が異なります。

## 各部の名称

### センサー操作パネル

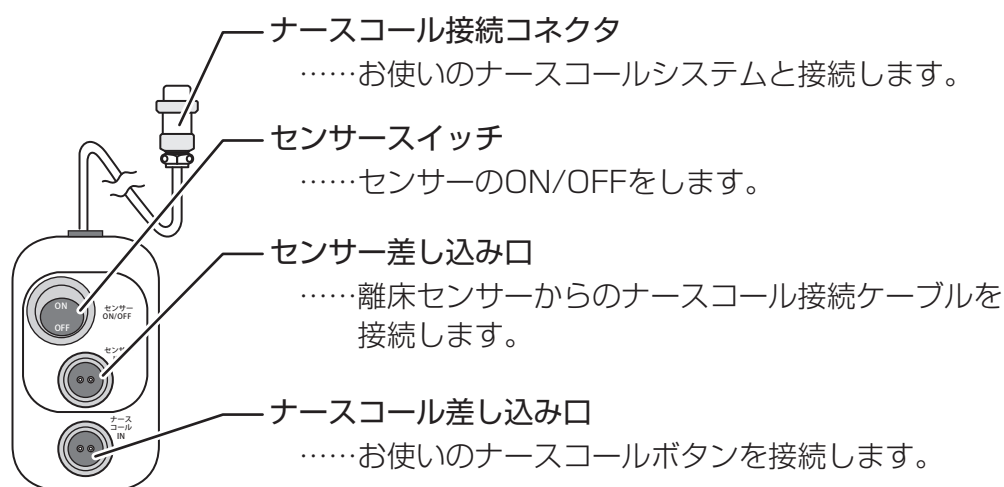


### コントロールボックス



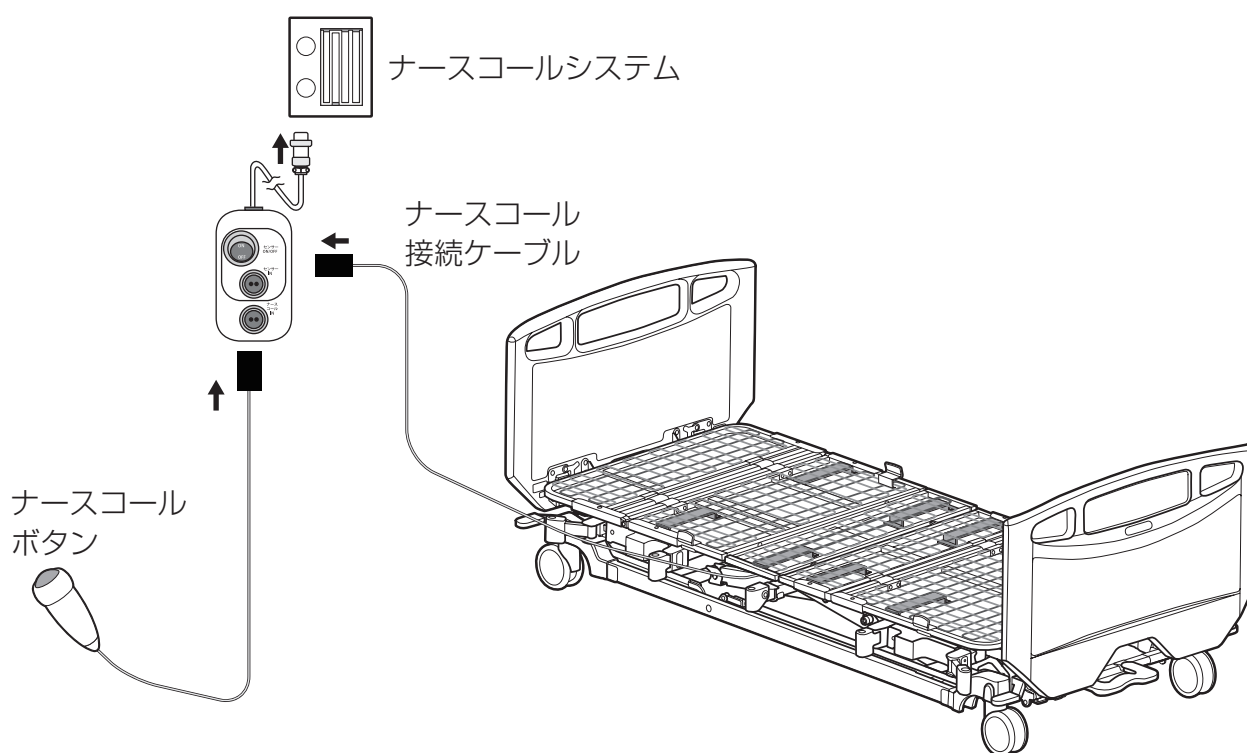
## 分配器 (別売)

※改良などにより、下記の形状と異なる場合があります。



## 接続方法

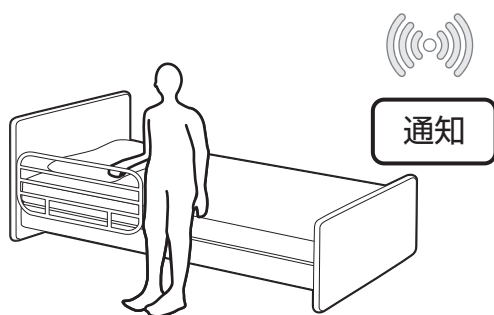
- ① ナースコール接続ケーブルを分配器 (別売) に接続します。
- ② 既存のナースコール設備より、ナースコールボタンを外し、分配器のナースコール差し込み口に接続します。
- ③ 分配器のナースコール接続コネクタをナースコールシステムに接続します。
- ④ 分配器にセンサースイッチがある場合は、スイッチを入れます。
- ⑤ ナースコールボタンが正常に動作するか確認します。



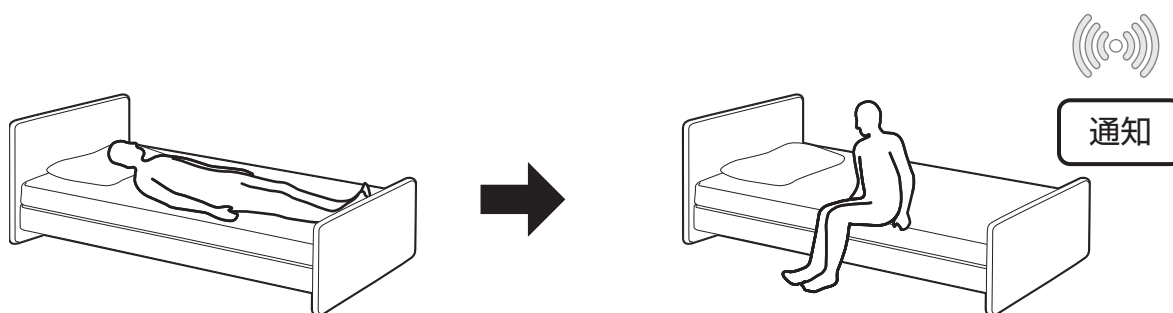


## 機能の説明

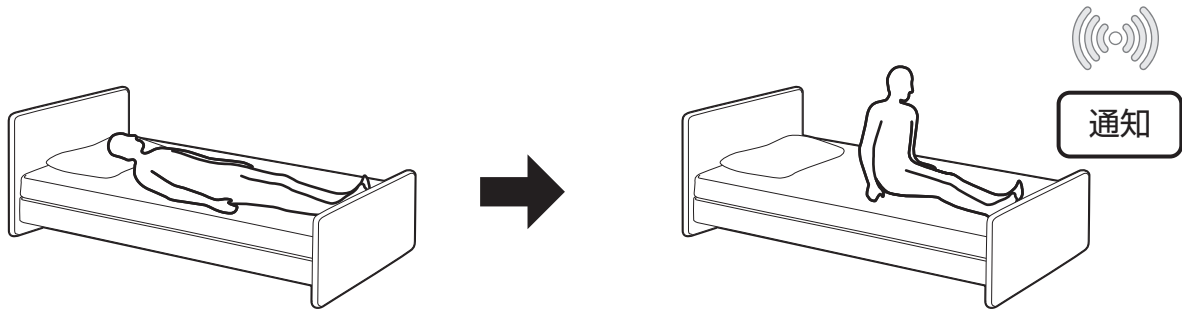
- 【立ち上がり】・・・ 初期設定は「立ち上がり」です。  
「立ち上がり」モード設定中は「立ち上がり」ボタンのLEDが点灯します。  
利用者がベッドから離れると、センサーが立ち上がりを検知してナースコールへ通知します。  
立ち上がりを通知後、「立ち上がり」ボタンのLEDが10分間点滅します。



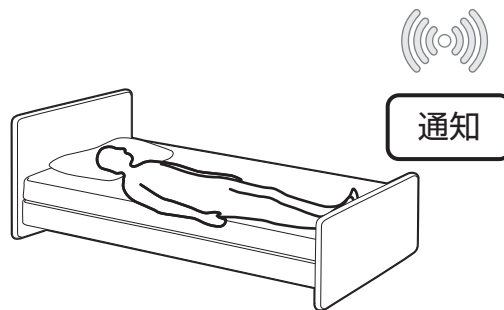
- 【端座位】・・・ 「端座位」モード設定中は「端座位」ボタンのLEDが点灯します。  
利用者がベッドに寝た状態から端座位の姿勢になると、センサーが端座位を検知してナースコールへ通知します。  
端座位を通知後、「端座位」ボタンのLEDが10分間点滅します。



- 【起き上がり】・・・ 「起き上がり」モード設定中は「起き上がり」ボタンのLEDが点灯します。  
利用者がベッドに寝た状態から起き上がると、センサーが起き上がりを検知してナースコールへ通知します。  
起き上がりを知報後、「起き上がり」ボタンのLEDが10分間点滅します。



- 【転落注意】・・・ 「転落注意」モード設定中は「転落注意」ボタンのLEDが点灯します。  
利用者がベッドの端に寝た状態をセンサーが検知すると、「転落注意」ボタンのLEDが点滅し、点滅状態が1分間続くとナースコールへ通知します。  
転落注意を知報後、「転落注意」ボタンのLEDが10分間点滅します。



- 【長時間離床】** . . . 「長時間離床」モードは設定中は1分・5分・10分を選択したいずれかのLEDが点灯します。  
利用者がベッドから離れて、設定した時間が経過するとセンサーが検知してナースコールへ通知します。  
「長時間離床」検知後、「長時間離床」ボタンのLEDが10分間点滅します。
- 【60分停止】** . . . 「60分停止」モードは設定中は時間表示のLEDが点灯します。  
一定時間経過後は残り時間をLEDが表示します。  
「60分停止」モード設定中は「立ち上がり」、「端座位」、「起き上がり」、「転落注意」、「長時間離床」の設定が停止されます。  
60分経過後は自動で解除され、設定されたモードの検知を再開します。  
途中で解除する場合は、「60分停止」ボタンを再度押すと解除され、LEDが消灯します。
- 【感度】** . . . 「感度」を強・中・弱の3段階の選択ができます。  
初期設定は中です。  
利用者の動作を検知してからナースコールへの通知時間を調整します。  
通知時間を早める場合は強、遅くする場合は弱を選んでください。
- 【操作ロック切替スイッチ】** . . . 利用者が誤ってセンサー操作パネルを操作して、設定が変更されないよう、「操作ロック切替スイッチ」でボタンのロックができます。  
「操作ロック切替スイッチ」をONにしますと、すべての操作をロックします。  
解除する際はOFFにしてください。  
初期設定はOFFです。

# 使用方法

1. ベッドの電源コードのプラグをコンセントに差し込みます。  
離床センサーの電源が入ります。
2. 離床センサーのモードを選択してください。  
初期設定は「立ち上がり」モードです。  
「立ち上がり」、「端座位」、「起き上がり」ボタンを押して設定を変えることができます。

## 注意

「立ち上り」、「端座位」、「起き上がり」は2つ以上同時に選択できません。

「転落注意」、「長時間離床」は他のボタンと同時に設定できます。

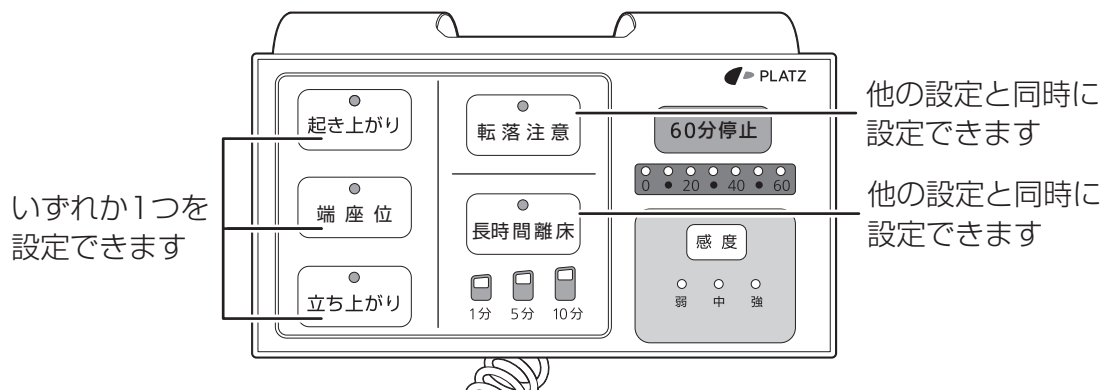
選択されたモードのLEDが点灯します。

再度ボタンを押すとLEDが消灯し、設定が解除されます。

センサーが検知し、ナースコールへ通知した後10分間は検知したボタンのLEDが点滅します。

点滅中でも設定したモードは検知をおこないます。

途中でLEDを元に戻す際はボタンを押すと点灯に戻ります。



3. 感度の選択をしてください。

「立ち上がり」、「端座位」、「起き上がり」の感度を3段階で調整ができます。利用者の状態に合わせて「弱」「中」「強」から選択してください。

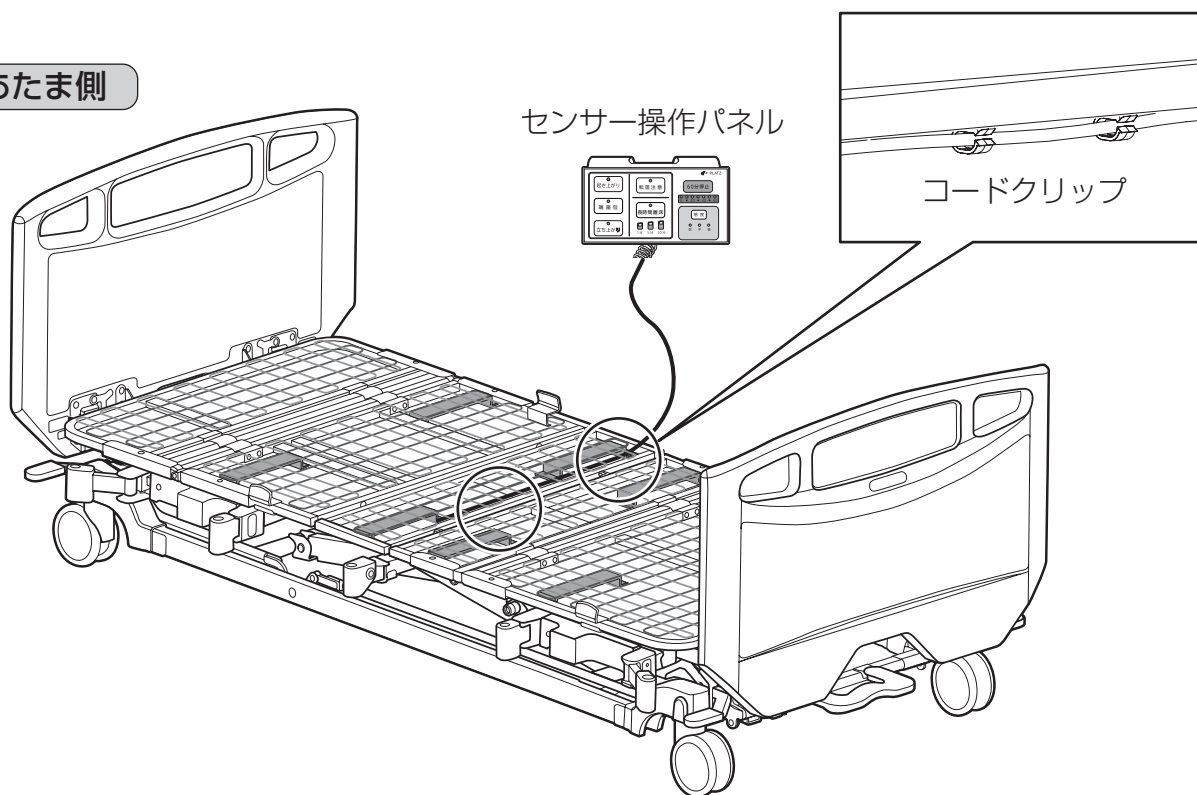
初期設定は「中」です。

『感度』ボタンを押すたびに中⇒強⇒弱の順で選択ができます。

## センサー操作パネルの配線

下図2箇所にセンサー操作パネルの取り回し用の「コードクリップ」があります。  
センサー操作パネルを引き出す方向に合わせて、「コードクリップ」にコードを取り付けて  
ご使用ください。

あたま側



# メンテナンス方法

---

- お手入れの際にはコンセントから電源ケーブルを抜いた状態でおこなってください。
  - 機器の表面を拭く場合は、薄い中性洗剤を含ませた柔らかい布をよく絞ってご使用ください。
  - 定期的に動作の確認をおこなってください。
- ※オゾン殺菌器、オートクレーブ滅菌器などは使用しないでください。  
※濃いアルコール、シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。  
※化学雑巾を使用する際は、その注意書きに従ってください。

## 仕様

---

使用可能体重範囲	40kg~120kg
サイズ	コントロールボックス：140×85×47mm
	センサー：センサー1個あたり273×91×25mm (8個使用)
	センサー操作パネル：110×160×56mm
重量	コントロールボックス：130g
	センサー：900g (センサーA、センサーBの合計)
	センサー操作パネル：200g
使用環境湿度	20-80% (結露無きこと)
使用環境温度	5~40℃ (室内を想定)
保存環境温度	-10~60℃
電源電圧	DC5V±10%
消費電流	DC5V 80mA 以下

## 故障かな？と思ったら

症状	チェック項目	対処方法
センサー操作パネルのボタンを押してもLEDが点灯しない	ベッドの電源プラグが抜けていませんか？	ベッドの電源プラグをコンセントに挿し込んでください。
	電源DCケーブルが抜けていませんか？	電源DCケーブルを根元まで挿し込んでください。
	センサー操作パネルのコードが抜けていませんか？	センサー操作パネルのコネクタを根元まで挿し込んでください。
センサー操作パネルのボタンを押しても設定が変わらない	操作ロック切替スイッチの設定がONになっていませんか？	操作ロック切替スイッチの設定をOFFにしてください。
ナースコールに通知されない	ナースコール接続ケーブルが抜けていませんか？	ナースコール接続ケーブルのコネクタを根元まで挿し込んでください。
	「60分停止」モードが選択されていませんか？	「60分停止」モードを解除してください。
	ベッドの上に重いものを載せていませんか？	ベッドの上に寝具以外のものなど、重いものを載せないでください。
	使用者の体重を確認してください。	体重40kgから120kgの方にご使用ください。
	使用者がベッドの足側に寄って寝ていませんか？	利用者がベッドの頭側に来るように寝かせてください。
	背ボトムを大きく上げていませんか？	背ボトムの角度が60°以上の場合、検知に影響がでる場合があります。角度を下げてください。

